

新日鐵住金 市村産業賞 贈呈式にて「本賞」を受賞
～環境負荷低減型超ハイテン橋梁ケーブル用鋼線材の開発～

新日鐵住金株式会社（代表取締役社長：進藤 孝生 以下、「当社」）は、「環境負荷低減型超ハイテン橋梁ケーブル用鋼線材」の開発で、公益社団法人新技術開発財団より、第47回（2014年度）市村産業賞「本賞」を受賞し、4月23日に行われました贈呈式に宮坂副社長及び開発メンバーが出席し、賞状及び記念牌等の贈呈を受けました。

なお、当社では棒線事業ブランド SteeLinC®の下、高機能商品（XSTEELIA®）の開発強化の一環として、従来から高強度橋梁ケーブル用線材の開発を進めて参りました。

現時点で、いずれも世界最高強度となる、「2.0Gpa 級」の商品化と、「1.9Gpa 級」の実用化を実現致しました。当社は、今後、新興国を中心にグローバルに拡大する長大橋プロジェクト向けなどのインフラ整備需要を捕捉するとともに、本線材の提供を通して、設計自由度の拡大、生産性向上・工期短縮、CO2 削減などに貢献して参ります。

参考) SteeLinC®ウェブサイト

<http://www.nssmc.com/steeline>



（お問い合わせ先）総務部広報センター TEL：03-6867-2146

以 上